

令和5年度 特別研修員の実践授業に係る情報

No.	氏名	所属校名	研修領域	研究テーマ	サブテーマ	第2回実践授業			
						実施日		授業開始時刻	公開範囲
1	鈴木 智子	東吾妻町立原町小学校	国語	言葉を吟味し、読みを深める児童の育成	音読を起点とした読み取りの交流活動を通して	10月26日	木	9:35	校内
2	荒木 崇史	沼田市立沼田中学校	国語	文学的な文章の読解において、叙述を基に解釈を比較しながら読みを深めることができる生徒の育成	多様な考えが生まれる表現活動リライトを取り入れた授業改善	10月31日	火	14:00	市町村内
3	菊地 将史	県立高崎高等学校	国語	高等学校の「現代の国語」において、主体的に評論文の読解力を向上させていくことのできる生徒の育成	「教えない授業」の実践を通して	10月12日	木	12:55	県内
4	齋藤 美和	県立吉井高等学校	国語	読解方法における気付きを蓄積し、自らの学びを調整・活用できる生徒の育成	メモの活用を通して	9月28日	木	14:30	県内
5	富永 正明	藤岡市立美土里小学校	社会、地理、 公民	社会科の学習や交流を通して、自分の地域や生活への理解を深める児童の育成	「くらべるシート」の活用や友達との交流を通して	10月4日	水	9:35	市町村内
6	安達 学	甘楽町立新屋小学校	社会、地理、 公民	他者との話し合い活動を通して、自分の考えを深め合おうとする児童の育成	サブテーマの設定と交流活動を通して	10月11日	水	9:20	市町村内
7	須永 博紀	桐生市立清流中学校	社会、地理、 公民	歴史的事象を様々な視点で捉え、考えを深めることのできる生徒の育成	視点をもたせる発問の工夫と学び深まりシートの活用を通して	10月19日	木	13:45	市町村内
8	塚越 佑	太田市立練打小学校	社会、地理、 公民	歴史的分野において、学習したことを基に、次の時代がどのように変化するか予想できる児童の育成	ICTを活用した「時代のまとめ」と「次の時代の予想」を通して	10月13日	金	13:55	市町村内
9	安田 直剛	前橋市立前橋高等学校	社会、地理、 公民	自ら考え、判断し、行動できる生徒の育成	～課題解決型のパフォーマンス課題の設定とスモールステップ方式による協働学習を通して～	10月27日	金	11:55	県内
10	八木 祐亮	県立大間々高等学校	社会、地理、 公民	現代的な諸課題の解決を目指し、自ら学びに向かうことのできる生徒の育成	～パフォーマンス課題の設定とOPPシートの工夫を通して～	10月11日	水	10:00	県内
11	小池 俊介	富岡市立北中学校	算数、数学	既習事項をもとに、自らの思考を簡潔に説明することができる生徒の育成	学習マップの活用を通して	10月19日	木	9:35	市町村内
12	濃野 哲也	太田市立尾島中学校	算数、数学	既習事項の活用や他者との交流を通して、多様な求め方を知り、よりよい方法を判断できる生徒の育成	思考の可視化と問い返しを通して	10月27日	金	10:55	市町村内
13	吉永 朋央	県立渋川女子高等学校	算数、数学	高校数学において、事象を論理的に考察する力を養う指導の工夫	思考過程を可視化するワークシートの作成と活用を通して	10月17日	火	12:45	県内
14	吉澤 鮎子	榛東村立榛東中学校	理科	生徒が粘り強く探究しつづけるための理科の授業づくり	～ふれる・つかむ過程とまとめる過程を関連付けた単元構想シートの作成を通して～	10月19日	木	9:40	市町村内
15	唐澤 弥	東吾妻町立東吾妻中学校	理科	学習内容を自分事と捉え、日常生活と関連付けながら、主体的に追究の過程に取り組む生徒の育成	「まとめる」過程で、新たな「自分なりの課題」をつくる活動を通して	10月6日	金	13:30	市町村内
16	鈴木 元気	沼田市立沼田中学校	理科	探究の過程の中で思考する楽しさを感じ、自分の考えを表現できる生徒	図と言葉を往還しながら考え、より深い理解を求めて話し合う活動を通して	10月31日	火	13:30	市町村内
17	高柳 智之	館林市立第二中学校	理科	仮説をもとに課題解決の方法を自ら立案できる生徒の育成	条件制御を視覚化するワークシートの工夫を通して	10月4日	水	8:50	市町村内
18	小柏 洋輔	県立桐生清桜高等学校	理科	物理法則を日常生活と関連付けて、見通しを持った実験ができる生徒の育成	身近な題材を繰り返し検証する探究活動を通して	10月17日	火	13:35	県内
19	富山 垂紀穂	千代田町立西小学校	図画工作、 美術	主題や思いを膨らませながら、自分なりに表すことで表現活動に満足できる児童の育成	造形的な視点で自らの学びを見直せる題材構想を通して	10月5日	木	13:30	市町村内
20	茂木 一弥	藤岡市立藤岡第一小学校	体育、保健体 育	運動の「よさ」を実感し、「もっとやってみよう」と運動に積極的に取り組むことができる児童の育成	運動の特性に応じた楽しさや喜びを味わうための工夫を通して	10月26日	木	9:20	市町村内
21	新井 裕	藤岡市立神流小学校	体育、保健体 育	ボール運動系における運動の楽しさやよさを感じる体育授業の工夫	「ゴール型」の教材選択と戦術学習を取り入れた授業モデルの活用を通して	10月26日	木	13:20	市町村内
22	山崎 直哉	藤岡市立北中学校	体育、保健体 育	成果や課題を言語化することで、自己の成長を実感できる生徒の育成	映像分析と学習カードの有効な活用を通して	10月17日	火	13:35	市町村内
23	本多 英明	富岡市立南中学校	体育、保健体 育	仲間と協働して、課題解決を目指す生徒の育成	運動課題と解決方法の言語化・共有を通して	10月5日	木	10:40	市町村内
24	石田 真規	沼田市立利根小学校	体育、保健体 育	友達と協働しながら、チームや個の課題を解決できる児童の育成	「デジタル作戦ボードを活用した動きの可視化」と「見る視点と関連付けた思考ツールによる自他の考えの言語化」を通して	10月13日	金	8:55	市町村内
25	竹内 良輔	板倉町立東小学校	体育、保健体 育	課題解決に向けて適切な運動の仕方を選ぶことのできる児童の育成	自己に合った運動の仕方を見付けるための調整と見直しの活動を通して	9月27日	水	10:45	市町村内
26	服部 光宏	渋川市立北橋中学校	家庭、技術・ 家庭	1人1台端末を活用し、問題を見だし課題を設定することのできる生徒の育成	問題解決の手順を明確にしたワークシートの活用	10月25日	水	10:30	市町村内
27	金子 由季	富岡市立富岡小学校	家庭、技術・ 家庭	学びを主体的に自分や家族の生活につなげる児童の育成	「問題を見だし課題を設定する」学習指導の具体化を通して	10月16日	月	13:45	市町村内
28	須永 敏光	みどり市立大間々小学校	外国語、外国 語活動	外国語を楽しんで学び、生活に生かそうとする児童の育成	～児童が話したくなるテーマを設定したショートコミュニケーション活動と実生活での英語の使用を促す帯活動の工夫を通して～	10月16日	月	13:35	市町村内
29	齋藤 愛子	前橋市立前橋高等学校	外国語、外国 語活動	個に応じた学習成果を活かし、主体的に学習に取り組む生徒の育成	ラーニング・ジャーナルとなりきりトークを通して	10月27日	金	10:55	県内
30	森口 秀徳	県立館林女子高等学校	情報	情報社会と情報技術との結びつきに重点を置いた思考力を育むための指導の工夫	～「情報技術活用シート」を用いた学習活動を通して～	10月30日	月	12:00	校内
31	青木 栄二郎	県立利根実業高等学校	農業	農業科目「森林科学」において、実社会との結びつきについて、根拠をもった考えを表現できる生徒の育成	実社会とつながる課題設定とエキスパート活動を通して	10月31日	火	13:35	県内
32	福島 正樹	県立高崎工業高等学校	工業	既習事項を活用して建設的に学ぶことのできる生徒の育成	クロスフィールドの協働学習とリフレクションワークシートを活用して	10月25日	水	9:55	県内
33	高山 駿	県立館林商工高等学校	商業	自ら考え、自らの言葉で表現することのできる生徒の育成	協働学習とミニ授業を通して	10月20日	金	11:55	県内
34	阿久澤 滯	下仁田町立下仁田小学校	道徳	道徳的価値を主体的に捉え、自己の生き方について考えをもつことのできる児童の育成	道徳的な問題を自分事としてとらえ、進んで考えを伝え合う活動の工夫を通して	10月4日	水	9:35	郡市内
35	林 さとみ	沼田市立南東小学校	道徳	道徳的価値と向き合い、友達と考えに触れ、自分の考えを深める児童の育成	小学校低学年におけるワークシートとICTを活用した授業の工夫	10月11日	水	9:35	市町村内
36	岡田 悠亮	邑楽町立高島小学校	総合的な学習 (探究の時間)	他者と関わりながら、自己の生き方を考えられるキャリア教育の充実	自己のよさや特徴(パーソナリティ)を自覚し、仕事をする上で必要な力や働くことの魅力を考える活動を通して	10月27日	金	13:45	県内
37	大栗 史寛	太田市立北の杜学園	特別活動	意見を比較・検討していく中で、合意形成できる学級会の工夫	ジャムボードの意見共有と合意形成マニュアルの工夫を通して	10月6日	金	14:00	校内
38	山崎 一秀	邑楽町立中野幼稚園	幼児教育、幼 小連携・接続	「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」に含まれる非認知能力の視点からの評価と幼児理解の在り方	互いの思いを受け入れながら遊び込める活動を通して	10月3日	火	10:00	郡市内
39	瀧澤 千明	県立赤城特別支援学校	特別支援教育	材料、道具に思う存分、主体的に向き合うことでイメージを広げ、創作の喜びが得られる児童の育成	～材料・道具にすぐふられる、友達と深く学び合える環境づくりを目指して～	9月28日	木	11:15	校内 県内特支
40	河内 英恵	県立桐生特別支援学校	特別支援教育	生徒が落ち着いて学校生活を送るための活動の工夫	主体的に取り組むための「活動の構造化」を通して	10月18日	水	11:15	校内 県内特支
41	鹿田 知弘	渋川市立古巻中学校	生徒指導、教 育相談	一人一人が互いに尊重し合い、認め合える生徒の育成	ソーシャルスキル・トレーニングとICTを活用した話し合い活動の工夫を通して	10月25日	水	9:45	校内
42	高橋 巧	館林市立第五小学校	生徒指導、教 育相談	自己有用感を高める教科指導	ICTの活用や話し合い活動などの表現活動を通して	10月23日	月	10:45	校内
43	納谷 厚司	みどり市立笠懸南中学校	生徒指導、教 育相談	自己判断しながら主体的に生活を送ることのできる生徒の育成	健全な生活を送るための校則を考える活動とICTの活用を通して	10月18日	水	13:55	校内